

学校だより

豊かつ子



喜多方市立豊川小学校

令和2年7月31日(金)

発行者 校長 遠藤 信恵

第8号

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成

◎ (心も体も) つよい子 ◎ (自然と友達に) やさしい子 ◎ (真剣に) まなぶ子

第1学期が終了しました

事故なく楽しい夏休みを！



第1学期73日を終え、本日無事に終業式を迎えることができました。新型コロナウイルス感染症予防のための臨時休業や行事等の中止・変更、土曜授業や夏休みの短縮など、例年とは違う1学期になりましたが、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、子ども達は毎日元気に生活し、充実した教育活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。

明日から23日間の夏休みに入ります。夏休みは「暑さから子どもを守る」ことと「家庭や地域に子どもを返す」ことが大きなねらいとなっています。例年より短い休みになり、引き続き新しい生活様式に沿って感染予防に努めながらではありますが、家庭や地域でなければ体験できないことや学べないことを学ぶことで、自主性や主体性を育てていただければと思います。熱中症や交通事故を始め、事件・事故等の防止については学校でも繰り返し指導してまいりました。ご家庭では、家族の一員としての手伝いや規則正しい生活、ゲーム等の使用についてもご指導いただくようよろしくお願いいたします。

夏休みを健康で安全に、そして楽しく過ごし、2学期へのエネルギーを十分に蓄えて、始業式の日には、全員が元気な顔を見せてくれることを楽しみにしています。

保護者会、お世話になりました

土曜授業の最終日となった17日(土)の保護者会には、例年以上にたくさんの保護者の皆様にご参加いただきました。お忙しい中、大変ありがとうございました。

4月のPTA総会や6月の授業参観が実施できなかったため、学級担任が新しくなった学年では今回が初の顔合わせとなり、保護者の皆様とお会いして子ども達の学校生活の様子や家庭での様子等についてお話しできたことは、学級担任にとっても大きな安心感につながりました。残念ながら、授業参観で子ども達の成長した姿をご覧いただくことはできませんでしたが、お子様の通知表から1学期の頑張りを認め、励ましていただければと思います。



【学年懇談会の様子】

農家の仕事を学ぶ

10日(金)、3年生の社会科の時間に、農業科支援員の細田さんをお招きして、農家の仕事について子ども達の質問に答えいただきました。うなずきながら聞いていた子ども達は、農業という仕事のやりがいや苦勞、「死ぬまで一生勉強」という言葉から細田さんの農業に対する熱意を感じていました。



そろばん学習

16日(木)、4年生の算数科の時間に、みとみ学園の佐瀬先生と遠藤先生からそろばんの使い方を教えていただきました。まずは、1桁のたし算と引き算で腕試し。子ども達は理解が早く、最後には億や兆の計算までできるようになりました。



「オフスクリーン強化週間」の感想

6月27日（土）から7月3日（金）までの1週間、オフスクリーンの取組にご協力いただきましてありがとうございました。家族で決めたコースを守ることができた児童が多く、読書や勉強を始め、手伝いや家族との団らんなど、時間を有効に活用できたようです。ただ、高学年になるにつれ、めあてが守れない児童や、「もっとお手伝いをしてほしい」「もっと学習時間を増やしてほしい」といったおうちの方からの感想が見られるようになってきました。メディアをコントロールする力や時間の有効活用については、早い時期から家族ぐるみで身につけさせる必要性を感じました。

* おうちの方からの感想を紹介します *

- ・この1週間は、ほとんど外で遊んだり、家族とトランプやオセロ、ウノをしたりして、あまりテレビやゲームをしなくて過ごせました。今後も自分で気をつけてほしいと思います。
- ・ご飯の時はみんなでテレビを見ないで、会話をしたりしました。たくさん手伝いをしてくれてすごく助かりました。本も読んでいました。
- ・大好きな工作がたくさんできました。次回はもう一冊本を読めるとよいですね。
- ・一緒に本を読むことができ、楽しい時間ができました。たくさんサイクリングもできてよかったです。
- ・「ちょっぴりコース」は、いつもやっていることだったのですが、意識することで時間を決めてでき、きっぱりやめて自分で考えて行動できました。
- ・自分で時間を見ながら決めたことを守っていて、よくできたと思います。
- ・時間を決めてテレビやゲームをやめていました。早寝早起きしていたので、この生活リズムを続けてほしいです。
- ・ゲームやテレビを見ないと時間にゆとりができ、話をする時間も増えました。



「あいさつ名人」を表彰しました

全校集会で「さわやかなあいさつ」について話をしたところ、早速、児童会の運営委員会の児童が、学校全体のあいさつをよりよいものにするために、「あいさつ名人」の取組を進めてくれました。17日の全校集会では、登校時のあいさつが各学年で一番よくできていた児童を「あいさつ名人」として、運営委員長が表彰しました。

【各学年のあいさつ名人】

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1年 新田 和玖 さん | 2年 立川 薫 さん | 3年 佐原 聖弥 さん |
| 4年 雪 絵恋菜 さん | 5年 十二村南斗 さん | 6年 長谷川陽哉 さん |

受賞おめでとう！

◇市水道週間ポスターコンクール

- 入選 4年 五十嵐千姫 さん
- 入選 4年 雪 舞依夢 さん
- 入選 4年 戸田 楓芽 さん

お知らせ



8月22日（土）6時より、PTAの親子奉仕作業を実施いたします。内容は、校庭の除草と校舎内の窓ふきです。2学期開始の2日前ですので、子ども達が早起きに慣れるためにも、ぜひ一緒にご参加ください。

雑感 「雨の日のあとしまつ」



【傘もうれしそうです】

雨の日、登校してきた子ども達で傘立ての前が混雑しています。傘の水滴を落とし、きちんと縛って傘立てに…。一人一人がそうやっているからです。傘が乱雑に入れられていると、取り出そうとした時に他の傘に引っかかってしまい、無理に取り出そうとすると傘の骨が折れてしまいそうになります。

学校で大切にしている3つの「あ」の「あとしまつ」とは、単なる「後片付け」や「整理整頓」だけではなく、他の人のことを考えた思いやりの行動だということが、整然と並んだ子ども達の傘から伝わってきます。